

や わ た は ま

2024
5月号
Vol.109

社協だより

[発行] 社会福祉法人 八幡浜市社会福祉協議会

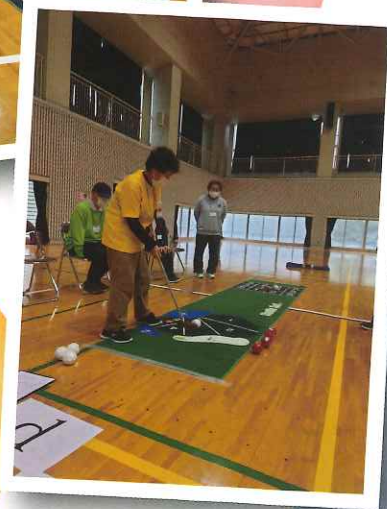
八幡浜市松柏乙1101番地 八幡浜市保健福祉総合センター2階

TEL 0894-23-2940 FAX 0894-23-0506



この社協だよりの発行には、
赤い羽根共同募金の配分金が
財源の一部として活用されています。

令和5年度八幡浜市障害者社会参加促進事業 「シャッフルゴルフ大会」



八幡浜市社会福祉協議会では、八幡浜市より「八幡浜市障害者社会参加促進事業」を受託し、主に市内在住の障がい者を対象とした各種事業に取り組んでいます。これまで、「障がい者スポーツ大会」、「もちつき大会&ポッチャ体験会」の開催、コロナ禍には「映画上映会」を実施するなど様々な企画を通して、交流の機会を持つてきました。

令和6年3月24日（日）、保内中央体育館にて、八幡浜市障害者社会参加促進事業「シャッフルゴルフ大会」を開催しました。

八幡浜市ボランティア協議会に加入している団体を中心に参加の呼びかけを行い、9団体51名の参加がありました。団体ごとのチーム分けではなかったため、「普段あまり交流のない団体の方と関わることが出来て良かった」との声もいただきました。

雨が降る中での開催でしたが、多くの方にご参加いただいたおかげで、たくさん笑顔や白熱した戦いが巻き起こる、充実したひとときとなりました。

第36回福祉のつどい開催決定!!
「出会い ふれあい 笑顔と感謝〜今日のつどいを
きっかけに!〜」

令和6年2月27日(火) 14時から、みなと交流館にて「第36回福祉のつどい第1回実行委員会」を開催しました。

昨年、新型コロナウイルス感染症の法上の位置付けが変更されたことに伴い、数年ぶりに新町ドームで開催した福祉のつどい。今年も開催に向けて話し合いを行いました。

今回の実行委員会では、日時や会場、テーマについて協議を進めました。八幡浜市内で開催予定のイベントと日時が被らないよう、実行委員の皆さんの意見を参考にしながら日時を決定。



協議の様子

テーマは、ボランティア協議会役員会で挙げた案をもとに協議しました。今年は、能登半島地震が起き、より、「当たり前」に生活ができていくことの大切さを実感しています。また、災害ボランティアの報道を耳にする中で、今の自分たちに何ができるのかを考えるきっかけにもなっています。そこで、各々の活動を知り、できることを考えるきっかけになればとの想いも込めながらテーマを決定しました。

今年も、たくさんの方と交流を図れる「つどい」を目指して開催します。ご来場、お待ちしております。

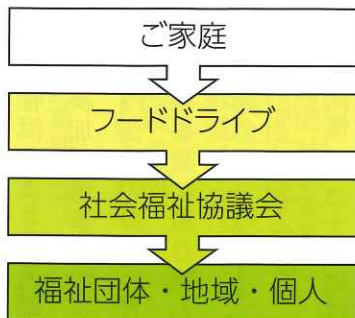
【第36回福祉のつどい】
「出会い ふれあい 笑顔と感謝
〜今日のつどいをきっかけに!〜」
日時：令和6年5月19日(日)
10:00~15:00
会場：新町ドーム及びその周辺

福祉のつどいで実施!

フードドライブにご協力ください

フードドライブとは?

ご家庭にある、「賞味期限は切れていないけれど、忘れられて保管されたままになっている「もったいない食品」」を持ち寄り、それらを福祉の団体、地域福祉活動、生活に困っているご家庭などに寄付する活動です。



当日、会場(新町ドーム)までご持参ください。お受け取りしたものは大切に活用します。

ご寄付頂きたいもの

- ◎お米(お米券)
- ◎缶詰・レトルト食品・インスタント食品
- ◎粉ミルク・離乳食・お菓子
- ◎パスタ・そうめんなどの乾麺
- ◎のり・お茶漬け・ふりかけ
- ◎調味料(醤油・食用油・味噌など)

お引き取りできないもの

- × 賞味期限が切れている食品
- × 開封している
- × 生鮮食品(生肉・魚介類・生野菜・果物など)
- × 要冷蔵の食品、冷凍食品
- × 賞味期限が明記されていない食品
- × アルコール(みりん・料理酒は除く)

「もったいない」を「ありがとう」に!

ご協力をお願いします!

ふれあい子育てサロンお世話人研修会を開催

八幡浜市には12か所の「ふれあい子育てサロン」があります。サロンに集まる親子が楽しく過ごせるよう、お世話人さんたちはさまざまな工夫を凝らし、手間をかけて運営しています。そのおかげで、どのサロンも温かく明るい雰囲気を実施されています。

そのような活動の一助になればという思いのもと、令和6年3月22日（金）、八幡浜市役所庁議室にて「ふれあい子育てサロンお世話人研修会」を開催しました。研修会には、ミュージック・ケア講師である菊池史子先生をお招きしました。すでに先生の講座は子育てサロンでも人気となっていますが、今回は改めてミュージック・ケアの大切にしていくことについて教えていただきました。



菊池史子先生

研修会の中では、具体的にミュージック・ケアで使用する音楽や動きの意味していること、意識的に「間」を作ること、参加者同士の一体感を作っていることなど、細やかにケアとしての効果を得られるよう考えられていることを学びました。

後半は、全員で輪になり顔を見合わせながら、実際にミュージック・ケアを体験しました。先生のおかげで声や音楽に合わせて、新聞をちぎって投げたり、楽器でリズムをとったり、バルーンを揺らしたり、それぞれが心のままに参加しました。この研修会を通して、楽しいだけではないミュージック・ケアの奥深さを知ることができました。



ミュージック・ケアの様子

令和6年3月21日（木）14時から、八幡浜市民スポーツセンターにて、「令和5年度第2回お世話人研修会」を行い、55名に参加していただきました。

この研修会は、年度内に2回開催しており、市内で活動しているサロンのお世話人さんや地区社会福祉協議会（以下、地区社協）の会長を対象に参加のお声掛けをしています。

今回は、サロン活動をするにあたり必要な書類に関するお話や、サロンメンバー同士の交流を目的に、グループワークや、はつらつ介護予防体操を実施しました。



活動内容を共有し、盛り上がる皆さん

ふれあい・いきいきサロン事業
第2回お世話人研修会開催

はつらつ介護予防体操は、地域包括支援センターの職員や、はつらつ介護予防体操すすめ隊の方にお越しいただいて実施。通常通りの体操だけでなく、てやてや音頭に合わせて体操も行いました。輪になって行ったことで、より体を動かすことができた上、「色々な動きを組み合わせた体操だったの頭の運動にもなった」との声をいただきました。

グループワークを通じた交流では、今までに実施して楽しかったことやこれからしてみたいこと行ってみたいところなどについて話しているグループが多くありました。それぞれのメンバーが思い思いの意見を出し合い、和気あいあいとした明るい雰囲気での研修会を終えました。

【参加者の感想】

- ・経験豊かなサロンの方との話し合いができて良かった。
- ・てやてやの踊りが大変良かった。
- ・サロンで踊りたい。
- ・バスでのお出かけ情報が良かった。
- ・令和5年度に負けたくない令和6年度も活動を活発にしたい。

「令和5年度 第2回虐待防止セミナー」開催
利用者・家族・職員・組織の人権が守られるために

令和6年3月25日(月)午後6時30分から、ハイブリッド形式による第2回虐待防止セミナーを開催しました。八幡浜市内外の福祉関係事業所、医療機関、行政機関の皆さまあわせて、100名以上にご参加いただきました。

講師には、虐待防止セミナーではおなじみの安田女子大学 現代ビジネス学部公共経営学科の山本克司教授をお招きしました。

本セミナーは八幡浜市受託事業の一環で毎年開催してはいますが、今年度からは介護保険制度や障害者総合支援法の改正等を踏まえ、全2回の開催としました。2回目の今回は、普段の研修で学んでいる「基本的人権」から派生して、人権調整機能や、施設や病院におけるリスクマネジメントの視点について学びました。

利用者の人権を守ることはもちろんですが、他の利用者の人権、または家族の人権、さらに施設の安全配慮等と人権が衝突する事態は、日常的に起こり得ることです。互いの人権や施設の安全と衝突するとき、一方だ

けの安易な制約は、かえって人権を侵害する事態となりかねません。「公共の福祉」の考え方からそれぞれの守られるべき人権を認識した上で、必要であればより自由が守られる最低限度の制約(調整)を組織として考える必要があります。それは、職員や組織も守ることにつながります。

【参加者の感想】

・利用者と家族と職員の考えや希望や思いがかけ離れることがないよう話し合いを行い、権利や尊厳を踏まえ、ベストな方向を見出していくことが大事だとわかりました。



図解して分かりやすく説明をしていただきました

生活支援コーディネーターだより
それぞれの形で、地域のことを学び、交流しています

神山地区「いな穂の会」



3月22日(金)、協議体立ち上げ後、毎年枝垂れ桜の咲く頃に伺っている宝蔵寺に向けてウォーキングをしました。桜は数輪が開花している状態でしたが、境内の一部をお借りしてお弁当を食べたり、ゲームを通して交流をしたりしながら、普段の活動を労い合いました。

白浜地区「チームだん畑」



3月3日(日)、白浜地区自主防災会・白浜地区公民館主催の「白浜防災フェスタ2023」が開催され、チームだん畑もことぶき荘の皆さんと一緒にブースを持ちました。高齢者疑似体験や車いす、妊婦体験をしながら、もしもの時の避難について考えました。

千丈地区「下ごしらえの会」



2月21日(水)、「集まって話して・やってみよう」千丈地区のことを一緒に考えてみませんか!」を開催しました。前半は非常持ち出し袋など災害に備える知識と実践について学び、後半にはグループに分かれて地域の今の暮らしとこれからのを考えていきました。

地区社協会長会
様々な事業を通じた関わり・支援と、有事に備えて

令和6年3月25日(月)、八幡浜市文化会館ゆめみかんサブホールにて、令和5年度地区社会福祉協議会会長会を開催しました。

地区社会福祉協議会(以下、地区社協)では、地域福祉を推進するための様々な事業を行っています。今回の会議では、各地区社協で取り組んでいる事業の内容について協議をしました。その中で、神山地区や喜須来地区の会長からは、地区社協として独自に取り組んでいる「地域の居場所づくり」についてご報告がありました。その他にも、新たな取り組みを検討するには、財源が必要です。地域の皆さまに協力いただいている社協会費や赤い羽根共同募金の活用と併せて、助成金等の活用の可能性についても話し合いました。

また、能登半島地震の甚大な被害を受け、災害についても意見が交わされました。大規模災害の発生時に八幡浜市と八幡浜市社協の協議の上設置される「災害ボランティアセンター」と、地区社協がどのように連携することができるとの問いかけもありました。



各地区社協会長が集まり、協議

復興に向けた災害ボランティア活動では、平時からの地域のつながりがとても重要になります。地域住民の困りごとを支援に結び付けるためにも、八幡浜市社協や地区社協、そして関係機関の役割や動きについて、理解を深められるような講習や訓練を実施していきます。令和6年度も、地域性に応じながら、多世代が関わり合い、支え合う地域福祉の推進に取り組まれます。

令和6年度 心配ごと相談所 開設のご案内

市社協では、地域の皆さまを対象とした「心配ごと相談所」を開設しています。一般相談員(民生委員児童委員等)と専門相談員が受け付けます。すべてのご相談は無料です。秘密は守られます。

八幡浜会場

(八幡浜市保健福祉総合センター2階)

- 一般相談 各月第1木曜日
- 相続相談 各月第1月曜日
- 法律相談 各月第2木曜日
- 年金労働相談 各月第3木曜日
- 家計のお悩み
弁護士相談 各月第4木曜日

保内会場

(保内町保健福祉センター 3階)

- 一般相談 各月10日
- 法律相談 4月18日、7月18日
10月17日、1月16日

※一般相談以外は要予約
※年末年始、祝休日等で日程が変更となる場合があります。
各月、八幡浜市発行の広報「やわたはま」に相談日を掲載していますのでご確認ください。


過去には、こんなご相談を受けています
「金銭トラブル」「離婚」「家庭内の心配」「土地の相続登記」...


お問合せ
ご予約先


八幡浜市社協地域福祉課
☎0894-23-2940

令和6年度 八幡浜市社協 事業計画 (一部抜粋)

福祉ニーズや生活課題は複合化・深刻化し、社会環境はますます変化しています。本会は「ともに生きる豊かな地域社会の実現」に向け取り組みを引き続き推進します。令和6年1月末時点で八幡浜市の世帯数 15,424 世帯、人口 3 万 633 人、高齢化率は 40%を超えています。少子高齢化・人口減少が本格化する中、地域福祉を担う民生委員・児童委員、地区社会福祉協議会役員、見守り推進員、ボランティアや専門的な福祉人材の確保は重要な課題となっています。人や地域を支える人の支援を本会は推進します。また、制度化されている社会福祉の枠組みだけでは対応できない福祉課題について、排除を防ぎ相互理解を深める福祉教育の推進や様々な人が出会い協働する機会と居場所づくりを本会は推進します。

	<p>A. 法人経営の基盤整備の推進</p> <p>法令を遵守した適正な法人運営を推進していくために、経営基盤の見直しを行い、理事会等の組織体制の整備、会計経理事務等をはじめとする財務管理、経営の透明性を向上する情報公開・広報活動、職員採用計画や研修・能力開発等の充実による人事管理について、より一層の充実を図ります。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 組織運営のための経営体制の整備と基盤強化 ② 財政基盤の強化 ③ 情報公開と広報活動 ④ 職員の資質向上と人材育成 ⑤ 苦情解決機能の推進 ⑥ 住民のつどい・交流の場づくり ⑦ 能登半島地震の被災地域・被災者への支援
--	---

	<p>B. 地域福祉活動の推進</p> <p>「すこやかな心ふれあう思いやりのあるまちづくり」を基本理念に、「地域共生社会」の構築を目指して、地域の様々な生活課題・福祉課題に対して、地域住民や地域の多様な団体、行政、企業等と協働し、多様な人と団体が出会い、誰もが役割と機会と場をもてるよう、住民主体による地域福祉活動を推進していきます。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 地域福祉活動の推進 ② ボランティア活動の推進 ③ 共同募金運動の推進協力 ④ 子どもと保護者に関する福祉及びひとり親世帯への福祉の推進 ⑤ 障がい者(児)福祉の推進 ⑥ 生活支援体制整備事業の推進 ⑦ 社会福祉関係機関・団体との連携強化
---	---

	<p>C. 権利擁護の推進</p> <p>認知症、知的障害、精神障害、発達障害等により判断能力が十分でない市民が成年後見制度等権利擁護に関する制度を円滑に利用できるような支援を行い、安心して暮らせる地域づくりを目指すと共に、福祉サービスの質の向上と利用者の利益の保護を図ります。またあらゆる生活課題への対応として相談・支援体制の強化につとめます。</p> <p>また、福祉教育と連携し、子どもの生きる力を育む取り組みを行います。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 八幡浜市権利擁護センター事業 <ul style="list-style-type: none"> ◆ 権利擁護に関する相談・支援生活支援・相談活動の充実 ◆ 八幡浜市生活困窮者自立支援制度への取り組み ◆ フードバンクの運営・フードパントリーの実施
---	--

D. 在宅福祉サービスの推進

本市は高齢単身・夫婦のみ世帯や要

介護認定者、認知症高齢者等が増加し

ています。ここ数年は介護サービスの

需要が、更に増加・多様化していくこ

とが想定されます。また、家族を介護

することで離職せざるを得ない稼働

世帯も増えています。さらに、障害を

持つ方やそのご家族が地域・自宅で生

活する社会整備が必要です。そのよう

な状況に、本会の地域福祉事業や総合

相談事業と連携しながら、事業所とし

て、在宅福祉サービスを推進します。

また、八幡浜市や各介護保険事業所と
様々な協議の中で役割分担等を図り
ます。職員に関しては研修会への参加
や勉強会・ケース検討等積極的に実施
し、サービスの質の向上に努めます。

① 社協ヘルパーステーション八幡浜
(介護保険事業所)

◆ 訪問介護事業及び介護予防・日
常生活支援総合事業の推進

◆ 障がい福祉サービス事業
② 指定居宅介護支援事業所
(地域福祉課)

③ 通所型サービスA事業「健康クラブ」
(地域福祉課)

E. 施設入所者のQOL向上に
向けた取り組みの推進

養護老人ホーム(湯島の里・あけぼ

の荘)は、老人福祉のセーフティネッ

トとしての機能を果たしてきました。

両施設ともに八幡浜市の指定管理者

制度に基づいて運営しています。

近年は、経済的困窮の状況にある

方、家族関係の希薄化している方、

養護者からの虐待、心身の障害を有

する方の入所(障害者の地域移行)

が増えています。

適切な医療や福祉サービスに、入

所者・ご家族・関係者とともにつな

いでいきます。施設の運営体制の維
持、職員の育成と定着支援に取り組
んでまいります。

① 施設運営

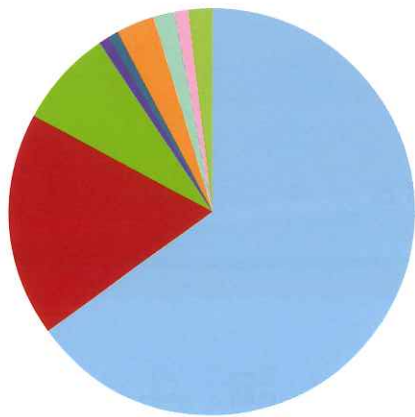
② 入所者と職員の権利擁護の推進
③ 地域貢献



施設での慰問コンサート

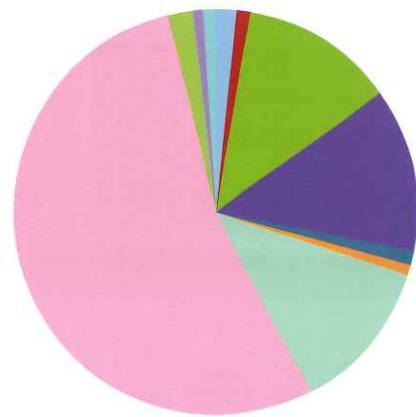
令和6年度 八幡浜市社協 当初予算

支出 415,970,000円



人件費	284,059,000円
事業費	77,961,000円
事務費	29,275,000円
利用者負担軽減額	200,000円
貸付事業	500,000円
共同募金配分金事業	9,960,000円
助成金	7,455,000円
固定資産取得	726,000円
積立資金	5,836,000円

収入 424,505,000円



会費	6,000,000円
寄付金	1,100,000円
経営経費補助金	53,990,000円
受託金	58,180,000円
貸付事業	500,000円
事業	3,049,000円
介護保険事業	52,270,000円
老人福祉事業	241,746,000円
障害福祉サービス等事業	7,272,000円
受取利息配当金	25,000円
その他	373,000円

ボランティア養成講座

受講者募集！初めて学ぶ方大歓迎！！

手話を学ぼう手話で話そう
手話奉仕員養成講座

- 日時** 令和6年6月5日～令和7年2月12日 全35回
水曜日 19時30分～21時00分
- 場所** 八幡浜市保健福祉総合センター 2階 シルバーボランティアルーム他
- 参加対象** 市内に在住・在勤の方で、手話やボランティア活動に興味のある方
- 定員** 10名程度
- 費用など** テキスト代 3,300円(税込)
- 講師** 愛媛県聴覚言語専門指導員 岡野由季枝氏
八幡浜市役所設置通訳者 藤高 清美氏
八幡浜市聴覚障害者協会 伊藤 佳子氏



点字のこと楽しく学びませんか？
点訳ボランティア体験講座

- 日時** 令和6年6月2日～令和6年6月30日 全5回
日曜日 13時30分～15時00分
- 場所** 八幡浜市保健福祉総合センター 2階 シルバーボランティアルーム
- 参加対象** 市内に在住・在勤の方で、点訳やボランティア活動に興味のある方
- 定員** 10名程度
- 費用など** なし
- 講師** 点訳サークル竹の子会 日野 文恵氏



赤い羽根共同募金
助成金希望団体を募集！
愛媛県共同募金会



【助成対象】
福祉または福祉に関連する
保健、医療、教育の分野に
おいて活動するボランティア
アグループ・団体、NPO

【助成対象事業】
児童、障がい者、高齢者な
どへの身近な福祉サービス・
支援活動事業費

【助成金額】
実施しようとする活動・事
業に係る経費の3/4以内
とし、1団体30万円限度

【応募期間】
令和6年4月8日(月)
～5月10日(金)



八幡浜市共同募金委員会

【助成対象】
八幡浜市内に活動拠点があ
り、住民福祉向上のために
活動する団体

【助成対象事業】
住民福祉の向上に寄与し、
募金者に理解してもらえる
事業

【助成金額】
上限5万円

【応募期間】
令和6年5月1日(水)
～5月31日(金)